



日本整形外科学会



新春号



医療法人社団 誠療会
成尾整形外科病院 一広報誌一

せいりょう



- ◆新年のご挨拶
- ◆リビング医療セミナー市民公開講座
- ◆リハビリテーション活動報告
- ◆患者会
- ◆ロコモに負けない食生活
- ◆栄養科イベント
- ◆第38回 大忘年会
- ◆新入職員紹介
- ◆関連施設



理 念

私たちは患者様の立場に立った医療を提供します。

基本方針

- 脊椎外科・関節外科を主体とした整形外科専門病院として信頼できる医療を提供します。
- 地域社会に開かれた病院をめざします。
- 患者様の権利を尊重した医療をめざします。
- 誠実さと思いやりの心を持った診療をします。
- 専門知識、技術の研鑽と共に人格の形成に努めます。

新年のご挨拶



理事長・院長
成尾 政一郎

新年あけましておめでとうございます。

旧年中は一方ならぬご厚情を賜り厚くお礼申し上げます。

2016年は申年ですが、申年には壬申（みずのえさる）、甲申（きのえさる）、丙申（ひのえさる）、戊申（つちのえさる）、庚申（かのえさる）の五種類の申年があるそうです。

今年（丙申）は丙には（あきらか・さかん）という意味があり、横に広がる性質を持っています。また、申（さる・しん）は伸びるということで物事が進歩発展し、成熟に至るまでの伸びをあらわす。この二つが組み合う事によって今年の丙申は、諸々の物事が進歩発展して行く年だといえます。

当院も丙申の年になって、職員と共に進歩発展する年にしたいと思います。

私は、昨年4月に理事長に就任し、重点取り組みとして、「新たなスタートで変革を」「病床管理で医療の質の向上と経営の安定を」という二つのスローガンを掲げました。そして10月には一般病棟49床・地域包括ケア病棟54床へと病床再編を実行しました。医局も脊椎外科部長、関節外科部長の両部長を設け、院

内の体制も一段と強化して参りました。

一方、今の医療界をみると、国・県は2025年に向けた地域医療構想の策定に着手し、医療提供体制の再編を推し進めています。今年に入って、1月には当院も熊本県地域医療政策課からの実情把握のための聞き取り調査を受けました。当院もその大きな再編の荒波の中で、地域の中での当院の役割と当院の強みをさらに生かした医療を考えながら、未来ある方向性を見出していかなければなりません。今年はその実現に向けた第一歩の年です。国の医療政策に翻弄されることなく、地に足をしっかりと着け、患者様にしっかりと向き合い、医療の質の向上、病院の変革に取り組んで参ります。今年の5月に職員総会を予定しています。そこで各部門の課題と取り組みについて議論し、全員が同じベクトルで経営の安定と患者様の満足度に向けて頑張っていける事を楽しくもあり、有難く思っています。8月には岡山の竜操整形外科病院、富山の高岡整志会病院、広島の浜脇整形外科病院、大分の川島整形外科病院の4病院をお迎えして5病院研修会という大きな行事を成功させなければなりません。職員一丸となった結集力が試される年でもあります。

どうぞ今年も宜しくお願いいたします。



新年のご挨拶



総務部長 本山 和秀

新年あけましておめでとうございます。

昨年は、昭和52年から38年間、長きに亘って誠療会そして私たち職員を育て引っ張って来られました成尾政圀理事長が3月に退任され会長に退かれました。それにより会長の故郷である球磨郡水上村で多くの患者様に寄り添われ信頼を受けてきた水上温泉診療所が惜しまれながら閉院致しました。平成6年に開院してから22年間お疲れ様でした。医者にとって患者様は神様だと会長は常に言われます。これは患者様が病院に収入をもたらしてくれるということでは無く、医者は患者様から病気について、いろいろと教えられ、考えさせられ、そして成長していく存在だと。私たち事務職も患者様に目を向け、学び、成長して行ける一年にしたいと考えます。今年は地域医療構想に向けた県との話し合いが早速始まり、3月の職員研修旅行、4月には診療報酬改定、なるお市民公開講座の実施、5月の職員総会、8月の5病院研修会など行事が目白押しです。これらひとつひとつの行事を確実に実践し、成果を残していく為には各部門と協力・連携が必要です。目まぐるしく変化する医療環境の中で磐石な経営基盤を構築していかなければなりません。申年のさるは山の神・神様の使いとも言われています。成尾政一郎新理事長のもと、強力な団結心(申)で2016年を乗り切って参りたいと思います。



事務次長 豊田 博信

明けましておめでとうございます。平成28年(2016年)がはじまりました。

本年も脊椎・関節外科を主体とした整形外科専門の医療サービスを通じて、事務部門としてより多くの皆様のお役に立てるよう、また地域・社会に貢献できるよう努力してまいります。

日本は世界に先駆けて既に2007年に超高齢社会に突入しており、持続可能な社会保障制度の再構築に向けて動き出しつつあります。平成26年10月1日現在で、65才以上の方々は今人口の26%、後期高齢者と云われる75才以上の方も12.5%となりました。(総務省統計局データより)その影響もあって、昨年の介護報酬改定ではマイナス2.27%という結果でした。

本年は診療報酬改定が控えており、やはりマイナスが予想されております。マイナスによる影響は、当院にとって目先ではどう変わるかはわかりかねますが、本年も本来のあるべき方向を忘れることなく皆様にお役に立てる医療費等のご案内やサービス向上を目標にスタッフ全員で力を合わせて励みたいと存じます。



看護部長 若杉 和子

昨年は医業経営効率の改善と医療の質向上の為に病棟の構成を1病棟一般病棟(DPC)・2病棟地域包括ケア病棟の2単位とし、10月からの運用となりました。

医療制度の改革と共に病院における看護師の役割業務もますます拡充していくと思われれます。私達看護部門は、時代の変化に柔軟に対応できる力を備え医療チームの一員として、他職種と協働しながら質の高い看護サービスが提供できるよう日々努めて参ります。



感染管理者 宮本 恵子

新春あけましておめでとうございます。

本年も、みなさまに安心で安全な治療をうけていただけますよう院内外の感染対策に頑張っております。



医療安全管理室 山本 千美江

患者さんの安全を確保するためには、医療従事者一人ひとりが危機意識を持ち、最大限の注意を払い、患者さんの視点にたち納得できる医療を提供したいと思っております。

今年もよろしくお願ひ致します。



外来師長 辻口 志穂

外来看護部門では、細やかな気配りと笑顔で患者様に接するよう心がけております。

患者様のニーズを的確に把握し、限られた時間でベストな医療が提供できるよう医師と共に努めていきたいと思ひます。本年も宜しくお願ひ致します。

新年のご挨拶



1病棟師長 寺本 美由紀

1病棟では、患者さんへより「安心・安全」「笑顔と思いやり」を基本に看護の提供が出来るようスタッフ一丸となって頑張っていきたいと思っています。

本年も、どうぞ宜しくお願い致します。



2病棟師長 高瀬 悦子

新年明けまして、おめでとうございます。

私達2病棟は昨年の病棟編成により地域包括ケア病棟となりました。地域包括ケア病棟はリハビリを主体に、在宅復帰に向けた看護を提供していく病棟で、退院後の生活を出来るだけ不自由なく過ごして頂く為に、患者様と家族の方と共に話し合い在宅環境を整えていく事を目指しています。そのため、私達は常に患者様に寄り添った看護の提供を心がけ、安心して在宅復帰して頂けるよう御手伝いしていきます。

今年も宜しくお願い致します。



手術部師長 何川 栄作

手術部スタッフ一同、手術が円滑に行えるよう各部門と連携を密にして日々業務に取り組んでいます。

今年も、術前・術後訪問を通して安心して手術に望んでいただけるよう、安全で充実した質の高い医療を提供していきたいと思えます。



薬剤科 科長 永田 貴文

常に患者様の立場に立ち、安心・安全な薬物療法の手助けとなるよう努力していきます。また、病室へ積極的に赴き「顔の見える薬剤師」を目指します。

本年もよろしくお願ひいたします。



放射線科 科長 田中 久博

放射線科は、「挑戦」という目標のもと、診断価値の高い画像を提供できるよう、温故知新の精神で業務に励んでいきます。

また、笑顔での接遇に心がけ「良い顔No1部署」を目指し、放射線科一同、患者様が笑顔になれる様、他部署と協力し、がんばります。

本年も、どうぞよろしくお願ひします。



リハビリテーション科 科長

大津 知昌

お一人おひとりに合わせた治療計画を立て、痛みの緩和や筋力向上・歩きの安定、日常生活をより良く過ごしていただくためのお手伝いできればと考えております。これからもリハビリテーション分野が皆様の生活に寄り添い、地域貢献できるように精進してまいります。



臨床検査科 科長 小池 恵美子

新年、おめでとうございます。

検査科は、一昨年度から、検体検査機器を次々と更新させていただき、より精度が高く、「質」の良いデータを患者様の診療にお届けできる体制になりました。

検査技師が、患者様に直接接する機会は心電図や肺機能、超音波検査などの時に限られていますが、患者様が検査室を訪ねられるのは、自由です。検査の内容や、主治医からの説明で聞き漏らしてしまった事など、ご自分の体を理解するために、検査室をどんどん利用されてみてはいかがでしょうか。

三人の検査技師が笑顔でお迎えいたします。



栄養科 科長 中野 俊一

食事に問題を抱えた方には早期に対応し、一日でも早い退院のサポートが出来るよう業務に励みます。

毎日のお食事では、安心・安全の調理に万全を期し、おいしく食べて頂けるような工夫を常に取り組みしていきます。お体許すのであれば、最上階7F食堂でのお食事をお待ちしております。本年もどうぞ宜しくお願いいたします。



地域連携室 魚返 しのぶ

私たちは、医療情勢が厳しくなっている中、安心して治療を受けられるよう、患者様の立場に立ち、適切な支援ができるよう努めていきたいと思えます。

リビング医療セミナー市民公開講座 講演 矢渡健一医師



平成27年10月25日（日）熊本テルサに於きましてリビング熊本主催「リビング医療セミナー ～老化による痛みの緩和と最新治療～」が開催されました。当院の整形外科医である矢渡健一医師は、第1部「腰と歩くこと ～腰部脊柱管狭窄症の最新治療～」について講演されました。500名収容の大ホールは多くの来場者で埋め尽くされていました。「いつまでも元気に過ごす秘訣は歩くこと」「少しずつでも歩き続ければ腰は強くなる」など、歩くことが大切であること、そして内視鏡での最新治療についてわかりやすく講演されました。質問にも親切にお答えされていました。

総務部 渡邊 江身子



熊本テルサ講演会内容		
	演 題	病院名／講師
第1部	腰と歩くこと ～腰部脊柱管狭窄症の最新治療～	成尾整形外科病院／整形外科医師 矢渡 健一
第2部	首・肩・腰・膝の痛みに対する健康体操	リハビリテーションセンター 熊本回生会病院／診療部長 鬼木 泰成

リハビリテーション活動報告

リハビリテーション科 久保 晃弘

転倒予防教室

～転びを防いで喜びに～

平成27年10月8日（木）、当院にて第1回転倒予防教室を開催し、20名の方々が参加されました。テーマに挙げた、『ロコモティブシンドローム』についての説明を行いました。また、1人1人の体力チェックや自宅でも行うことの出来る運動指導を行いました。

皆さま、積極的に取り組んでいただきました。今後も定期的開催していきます。

開催日	タイトル
1月21日(木)	めざせ!脳の若返り 判断力を鍛えて、転倒予防 講師 理学療法士
2月25日(木)	最後まで自分の脚で歩きたい「ロコモティブシンドローム」 講師 浦門 操 医師



～患者会～

地域連携室 大久保 咲

当院では、毎年、久重医師による人工関節置換術後の患者さんを対象に「患者会」を開催しております。今年は第6回目となり熊本市東区にあります「神園山荘」にて、医師・理学療法士・管理栄養士による講演会、バーベキュー、グランドゴルフ、リハビリという内容にて開催致しました。

当日は患者さん、付添の方54名、スタッフ23名が参加しております。晴天の中、患者さん、ご家族、スタッフともに大変楽しい時間を過ごすことができました。



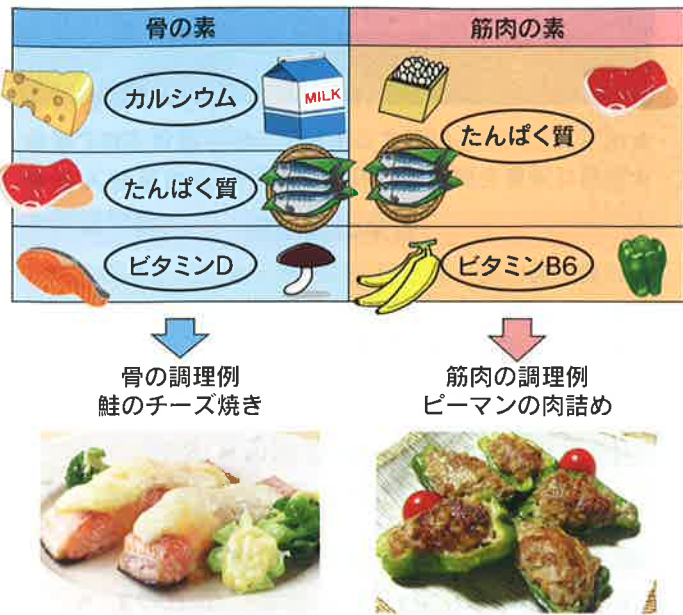
参加者 54名（患者37名、付添17名） スタッフ 23名

ロコモに負けない食生活

栄養科 科長 中野 俊一

せつかく運動しても、食事を摂らなければ骨や筋肉は減ってしまいます。骨や筋肉となる材料をきちんと毎日の食事から摂って、ロコモ（ロコモティブシンドローム）に負けないからだを作りましょう。

骨や筋肉を効率的に作るのに適した組み合わせを表にしています。表を参考にバランスの良い食事を心がけてください。



第38回 大忘年会

総務部 佐伯 守彦

H27年12月5日（土）KKRホテルにおいて成尾整形外科病院第38回大忘年会が開催されました。

当院の忘年会は年々盛況になり、今回の出席者数は来賓、職員を合わせ242名と当院史上最大の規模となりました。

開会直後に上映された当院を素材にしたプロジェクションマッピングには驚嘆の声があがり、来賓や各部署からはこの日のために稽古を重ねた？余興や出し物が次々と披露されました。

オオトリは成尾政園会長による **NARUO ON STAGE**。会場の熱気は頂点に達し平成27年を締めくくりました。



栄養科イベント

栄養科 科長 中野 俊一

9/29 中華バイキング

中華料理をメインとしたバイキングです。豚の角煮や鶏のから揚げなどよく食べて頂き、さっぱりとした生春巻きなども人気でした。デザート類も豊富に準備し、患者さまに喜んで頂きました。



10/20 デザートバイキング

アップルケーキやみかんケーキなどフルーツを織り交ぜた手作りケーキを中心に準備しました。女性の参加も目立ち、何度もおかわりして下さっていました。



11/12 秋のもみじ弁当

秋の食材＜鮭、きのこ、芋＞を中心に、彩りよく盛り付けました。おいしかったよ、見て楽しめましたという感想も頂きました。



※バイキングについて、食事制限のある方も事前に栄養士と面談を行った上でご参加頂いています。

新入職員紹介



新入職員です。
宜しくお願いします。
①氏名 ②配属
③趣味 ④ご挨拶

- ①古田瑞穂
- ②手術室
- ③映画鑑賞
- ④仕事に慣れるまでご迷惑かける事も多いと思いますが一生懸命頑張ります。

奥球磨の癒しの空間 美人の湯



露天風呂

- 営業日……土・日
- その他平日のご宿泊・ご宴会も承ります。お電話でご予約をお願い致します。
- 宿泊設備・大広間有り
- 一泊二食 …… 10,000円～
- 総宿泊数 …… 24名
- 温泉入湯のみ(大人) … 410円

★地下160mから自噴する単純アルカリ硫黄温泉です。
★豊富な湯量を誇る掛け流し温泉です。

温泉の適応症

神経痛・筋肉痛・五十肩・くじき・まひ・うちみ・慢性消化器病・痔疾・冷え性・病後回復期・疲労回復・関節のこわばり・健康増進



市房山千年杉

四季折々の料理、市房山の千年杉、自然の癒しをお楽しみください。

熊本県球磨郡水上村大字湯山773番地
TEL:0966-46-0221 FAX:0966-46-0223

市房庵なるお で検索してください

<http://naruoseikei.com/ichifusaan/index.html>

敷地内全面禁煙

～禁煙のお願い～



喫煙は、肺がんや咽頭がんを始めとする多くのがんや循環器疾患等を誘発します。副流煙による受動喫煙により周囲の人々にも健康被害が及びます。健康増進法第25条の趣旨を鑑み、また喫煙される患者様にとって手術中・手術後は危険な状態に陥りやすい可能性があることから当院は「病院敷地内を含め全面禁煙」としてしています。皆様のご理解とご協力のほど宜しくお願い申し上げます。

交通案内・「せりょう」問合せ先



詳細はホームページ <http://naruoseikei.com/> をご覧ください。

「せりょう」では皆さまのお役に立ちそうな情報をどんどん掲載していく予定です。記事に関するご要望などございましたら広報担当（渡邊）までお問合せください。

次号発行は平成28年春号予定です。お楽しみに!!

広報担当：野上俊光・本山和秀・佐伯守彦・戸高綾・永友利幸
長田武虎・中元倫子・久保晃弘・岩崎理架子
高橋沙樹・中村香里・中島徳子・渡邊江身子

〒862-0958 熊本市中央区岡田町12-24

TEL.096(371)1188 FAX.096(366)9923

HP <http://naruoseikei.com/> 発行日 2016年1月 新春号

E-mail madoguchi@naruoseikei.com